



会場…宝塚市立中央図書館 聖光文庫

開室時間…午前10時～午後5時 《入場無料》

休館日…水曜日、第2金曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

〔阪急宝塚線清荒神駅前〕TEL 07997(84)6121

〒665-0836 兵庫県宝塚市清荒神1丁目2番8号

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画
聖光文庫開設50周年記念

富岡鉄斎の画の源泉^え

―愛蔵書画・拓本に探る―

令和7年12月7日（日）―令和8年2月15日（日）

近代文人画の巨匠と謳われる富岡鉄斎（1836～1924）は、晩年にみられる力強い筆致と大胆な構図がよく知られますが、「自分の画には師承はない、すべて盗み描きだ」と語ったといひます。万卷の書を読破した鉄斎は、渉猟したあらゆる古書画や出版物から画題を得て、画と賛に反映しました。本展では、子息富岡謙蔵（1873～1918）が鉄斎のために中国から持ち帰り、鉄斎が画の源泉とした拓本《寒山拾得図》や《東坡笠展図》を中心に、アイヌの風俗を描く《蝦夷草紙図絵（写本）》や経典の形式を借りて酒の功德をおもしろおかしく説いた《仏説摩訶酒仏妙楽経》等、鉄斎の画の源泉となった資料をご覧ください。

また、鉄斎美術館 本館「聖光殿」および別館「史料館」で同時期に開催する展覧会では、本展の出品作品を元に鉄斎が描いた本画を一部展示しますので、あわせてお楽しみください。

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画
第 11 回聖光文庫文化講座
「富岡鉄斎と平安時代」
講師：梶岡 秀一氏
（京都国立近代美術館 学芸課長）
日時：令和 7 年 12 月 7 日（日）
13 時 30 分から 15 時（終了予定）
場所：宝塚市立中央図書館 2 階集会室
申込・問合せ：宝塚市立中央図書館
（0797-84-6121）

【主な展示作品】

名称	筆者・著者ほか	制作・発行年	摘要	所蔵
【作品】				
（拓本）寒山拾得図			1 幅 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
（拓本）白衣大士図	呉達筆		1 幅 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
（拓本）東坡笠展図	陳善武筆		1 幅 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
（拓本）寿老図		光緒26年（1900）	1 幅 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
（拓本）芭蕉桃青乗馬像	西島百蔵筆	天明5年（1785）	1 幅 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
釈奠図	大江玄圃筆	江戸時代	1 巻 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
【資料・図書】				
参考画集		江戸～明治時代	1 巻 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
名山図譜		中国・明代	4 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
奚囊寸錦	清・張潮編	康熙46年（1707）	5 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
東坡先生年譜 上・下	宋・施宿編	文化7年（1810）	2 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
鄭紀常先生画譜	鄭紀常画		2 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
売茶翁偈語 附名公茶器銘	無住編	宝暦元年（1751）	1 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
漫遊文章	平沢旭山著	寛政元年（1789）	5 冊 富岡鉄斎旧蔵 天明7（1787）序 青雲堂	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
芭蕉翁絵詞伝	蝶夢編、狩野正栄画	寛政5年（1793）	3 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
仏説摩訶酒仏妙楽経	亀田鵬斎著	文政6年（1823）	1 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
蝦夷草紙図絵（写本）	秦憶丸著、富岡鉄斎写	明治時代前期	1 冊 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵
古画備考（写本）	朝岡興禎編、富岡鉄斎写	明治時代	10 冊（34 冊のうち） 富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館蔵

鉄斎美術館の展覧会

開館 50 周年記念

「鉄斎の仙境―神仙の棲む世界―」

会場：鉄斎美術館 本館「聖光殿」

会期：令和 7 年 11 月 11 日（火）～ 12 月 21 日（日）

開館時間：午前 10 時～午後 4 時 30 分（受付は午後 4 時まで）

休館日：月曜日

入館料：一般 600 円、高大生 400 円、小中生 200 円

※65 歳以上の方、障害者手帳ご提示の方は各々半額

小企画展

「鉄斎―古典の世界―」

会場：鉄斎美術館 別館「史料館」 ※入館無料

会期：令和 8 年 1 月 6 日（火）～ 2 月 15 日（日）

開館時間：午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分

休館日：月曜日（但し 1 月 12 日は開館、翌 13 日休館）



第11回

聖光文庫文化講座

テーマ

富岡鉄斎と平安時代

講師 梶岡 秀一 氏（京都国立近代美術館 学芸課長）

筑波大学芸術専門学群卒業。愛媛県歴史文化博物館学芸員、愛媛県美術館専門学芸員等を経て現職。専門は日本近代美術。2024年、京都国立近代美術館・富山県水墨美術館・碧南市藤井達吉現代美術館開催の「没後100年 富岡鉄斎」展を企画。昨年度の第10回聖光文庫文化講座では、「富岡鉄斎とやまと絵—篆刻家・羽倉可亭の関係資料とともに—」というテーマで講演、好評を博す。



（左）釈奠図（右）大嘗会図

日時

令和7年12月7日（日）

午後1時30分～3時（終了予定）／受付：午後1時10分～

場所

宝塚市立中央図書館（阪急宝塚線 清荒神駅前）2階集会室

申込

令和7年11月3日（月・祝）～

WEB・中央図書館窓口・電話にて受付（先着順）

※定員70名（自由席）・聴講無料

主催：鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館（聖光文庫）／後援：清荒神清澄寺

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫 共催企画展

聖光文庫開設50周年記念

「富岡鉄斎の画の源泉—愛蔵書画・拓本に探る—」

2025年12月7日（日）～2026年2月15日（日）

宝塚市立中央図書館 聖光文庫《入場無料》

休館日：水曜日、第2金曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

開室時間：午前10時～午後5時

第 11 回聖光文庫文化講座 推薦図書

- ・『幕末の宮廷』下橋敬長述 羽倉敬尚注 平凡社東洋文庫 1979 年
- ・『車折神社御祭神八百年祭記念 車折神社〈車軒文庫〉所蔵 富岡鉄斎展』原田平作監修 読売新聞大阪本社 1988 年
- ・「鉄斎の粉本：画想の源泉・模写」出品目録 奥田素子著 清荒神清澄寺 鉄斎美術館 2006 年
- ・「鉄斎の大和絵」出品目録 村越英明著 清荒神清澄寺 鉄斎美術館 2007 年
- ・『京都「千年の都」の歴史』高橋昌明著 岩波新書 2014 年
- ・『平安人物志』上・下 角田文衛著 法蔵館文庫 2020 年
- ・『岸田劉生のあゆみ』梶岡秀一，岸田夏子著 新潮社 2022 年
- ・『没後 100 年 富岡鉄斎』梶岡秀一，細里わか奈，毎日新聞社編 毎日新聞社 2024 年



宝塚市立中央図書館 聖光文庫

宝塚市立中央図書館特別閲覧室「聖光文庫」には、美術史、絵画、書、彫刻、工芸などの貴重な美術関係の図書が集められています。清荒神清澄寺のご厚意により同寺境内にある鉄斎美術館の入館料によって購入された図書の寄贈を毎年受けており、現在、約 17,100 点所蔵しています。展示コーナーでは国宝・重文の絵画の複製や四季折々の掛幅などを展示しています。入場・閲覧は無料です。

鉄斎美術館「聖光殿」

鉄斎美術館「聖光殿」は、清荒神清澄寺第37世法主光浄和上の理想とその遺志を継承して、約一世紀にわたって蒐集されてきた画聖・富岡鉄斎の作品を広く公開展示するために、第38世法主光聰和上が昭和50年(1975)4月、清荒神清澄寺の境内に開館しました。

清荒神清澄寺所蔵の鉄斎作品は絵画、書をはじめ、鉄斎が絵付を施した器物、或いは手造りの陶器など器玩と呼ばれるものや、先人の構図、筆法などを学びとるために鉄斎が模写した粉本など多岐にわたり、晩年の傑作を中心に2,000余点を数えます。展覧会は鉄斎美術館「聖光殿」と別館「史料館」の各会場で年2回の企画展をお楽しみいただけます。



—申し込み方法—

①WEB でのお申込み

QR コードから
申込みページに
アクセスの上、
お申し込みくだ
さい



②中央図書館窓口でのお申込み

午前 9 時半～午後 6 時受付
休館日（水曜・第 2 金曜）は除
く※下記の申込用紙に記載の上、
切り離さずにお出してください

③電話でのお申込み

宝塚市立中央図書館
TEL：0797-84-6121
午前 9 時半～午後 6 時受付
休館日（水曜・第 2 金曜）は除く

キリトリ

「第 11 回聖光文庫文化講座」聴講申込用

(ふりがな)	(ふりがな)
氏 名	同伴者氏名
電話番号	メールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、この講座の目的以外に使用することはありません